

**授業のテーマ：**

グリム童話と日欧の民間伝承と児童文学の比較研究

**授業の概要：**

口承文芸のジャンル論、昔話と伝説の様式論、昔話の話型分類法、グリム童話の成立史、グリム童話と民間伝承の類話比較、児童文学の素材としての民話、伝承民話と創作童話の様式比較、民話の普遍的構造と民族的特質などについて論ずる。

**学習の到達目標：**

児童文学作品（昔話・童話・メルヘン）の鑑賞力と分析能力の養成に努める。

**授業計画：**

**(前期) グリム童話／民間伝承の様式と構造**

1. ドイツ・メルヘン街道とグリム兄弟の生涯と童話集の成立
2. グリム童話の文体変遷－『いばら姫』について
3. グリム童話の文体変遷－『白雪姫』について
4. 昔話の心理学的研究－フロイト／ベッテルハイム、ユング／フォン・フランツ
5. ヨーロッパの昔話・眠り姫の原像を探る－『いばら姫』・『白雪姫』について  
バジール／ペロー／グリム／ジェイコブズ
6. 「眠り姫」話型群における姫の結婚の形態
7. 昔話と伝説の様式について・その1－リュティの昔話様式理論
8. その2－昔話『灰かき娘』と伝説『魔女のミルクグレーテ』 様式分析実践
9. その3－昔話『三本の金髪の王女』と伝説『かもしか撃ち』 様式分析実践
10. 昔話の構造主義的研究－プロップ／ブレモン／ジェイスン  
グリム童話『二人兄弟』と日本の昔話『姥皮』を例に

**(後期) グリム童話／民間伝承の入門編** － 学部向け「外国児童文学講義2」と共通

1. 伝承文学とは？（神話、昔話、伝説、笑話など）
2. 口承文芸（音声）と書承文芸（文字）と電網文芸（ネット・フォークロア）－『古事記』・『グリム童話』・『世界百人村』
3. 日・英・独の最古の説話資料－『古事記』・『ベオウルフ』・『ヒルデブラントの歌』
4. グリム兄弟と『子供と家庭のメルヒェン集』の成立事情
5. グリム童話の文体変遷（聞くメルヒェンから読むメルヒェンへ）その1『星の銀貨』
6. グリム童話の文体変遷 その2『蛙の王様』
7. 柳田國男『日本昔話名彙』とアアルネ＝トンプソン『民間説話のタイプ』
8. 日本の昔話『こぶとり爺』について－『宇治拾遺物語』、『醒睡笑』、鈴木三重吉／森鷗外ほか『日本お伽集』
9. 日欧昔話比較論－日本の昔話『こぶとり爺』とグリム童話『こびとの贈り物』  
その1. 説話の起源と伝播
10. その2. 時代と地域によるジャンル変遷
11. 現代民話とケータイ小説－『消えたヒッチハイカー』・『電車男』・『恋空』
12. 世界の『シンデレラ姫』  
その1. 三つのタイプ『灰かぶり姫』、『千枚皮』、『一つ目、二つ目、三つ目』
13. その2. シンデレラのルーツ：中国の『葉限』、日本の『鉢かつぎ姫』

**評価方法：**

- |                                 |          |
|---------------------------------|----------|
| (1) 授業への取り組み姿勢（毎回の授業カードに感想等を記入） | 評価割合：30% |
| (2) 数回の小レポート                    | 評価割合：30% |
| (3) 最終試験（小論文形式の記述テスト）           | 評価割合：40% |

**テキスト：**

竹原威滋著『グリム童話と近代メルヘン』（三弥井書店）2835円

プリント教材も適宜、配付する。

参考文献リストは、竹原のホームページにて公開している。

<http://web1.kcn.jp/takehara-folklore/bunken1.htm>

**備考：**

授業は講義方式であるが、演習方式も採り入れるので、学生諸君の積極的な参加を望む。